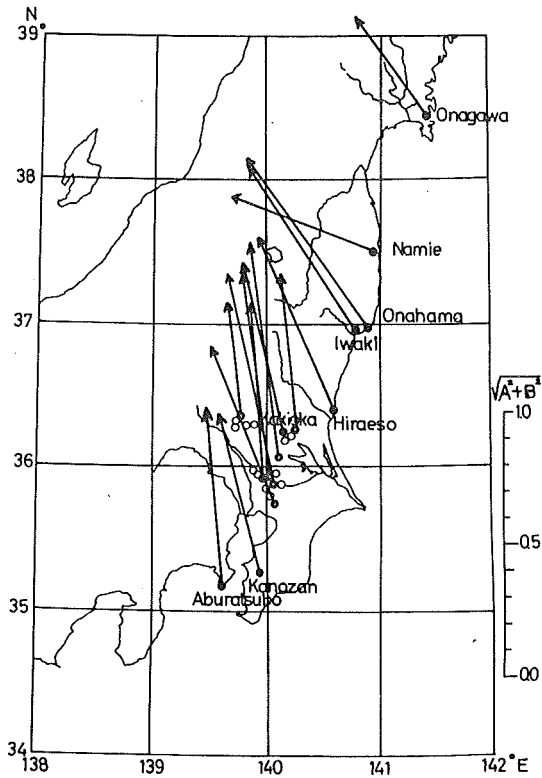


# 6. 福島県 いわき における地磁気変化ベクトルの異常

地磁気観測所 久保木忠夫

本論文の詳細は地磁気観測所要報第15巻第1号  
 63-80頁にある。要約すると次の如くなる。いわきにおける  
 変化ベクトルの大きさは  $A=0.66$ ,  $B=-0.34$ , 方向は  
 $N27^{\circ}W$  である。周期特性では  $A$  が短周期で大きく  
 $B$  は小さくなるが、いづれもまわだつた周期特性はるい。



関東地方と福島県東部の変化ベクトル

いわきの変化ベクトルの抱束面はきわめてせまい幅に入っている。また注目すべき現象として SSC の立ち上りのとき  $\frac{dP}{dt}$  が大きいとき鉛直方向の変化にのみ SSC\* が表われることである。週期特性などは全く説明がつかない。

なお電波研究所平磯電波観測所の資料が得られたものと追加し、関東地方と福島県東岸における変化ベクトルの分布を図に示した。ここに示した観測点の値はこゝ付近の一般的傾向を示すものと考えられる。